

大分県

届出事業所からの「水域への人に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（平成20年度、農薬以外）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	大分市	442,872	砒素及びその無機化合物 110,000	ヒドラジン(水加ヒドラジンを含む) 73,333	セレン及びその化合物 61,000
2	別府市	142,177	砒素及びその無機化合物 120,010	ほう素及びその化合物 17,051	マンガン及びその化合物 2,904
3	日田市	30,528	クロム及び3価クロム化合物 5,914	無機シアン化合物(錯塩及びシアン 酸塩を除く) 5,914	水銀及びその化合物 3,000
4	速見郡 日出町	9,176	無機シアン化合物(錯塩及びシアン 酸塩を除く) 2,400	6価クロム化合物 1,240	水銀及びその化合物 1,200
5	臼杵市	6,264	無機シアン化合物(錯塩及びシアン 酸塩を除く) 1,738	水銀及びその化合物 800	ポリ塩化ビフェニル 800
6	国東市	5,838	無機シアン化合物(錯塩及びシアン 酸塩を除く) 1,502	6価クロム化合物 760	水銀及びその化合物 600
7	津久見 市	5,321	無機シアン化合物(錯塩及びシアン 酸塩を除く) 1,200	水銀及びその化合物 600	鉛及びその化合物 600